

#### 〈施工手順〉

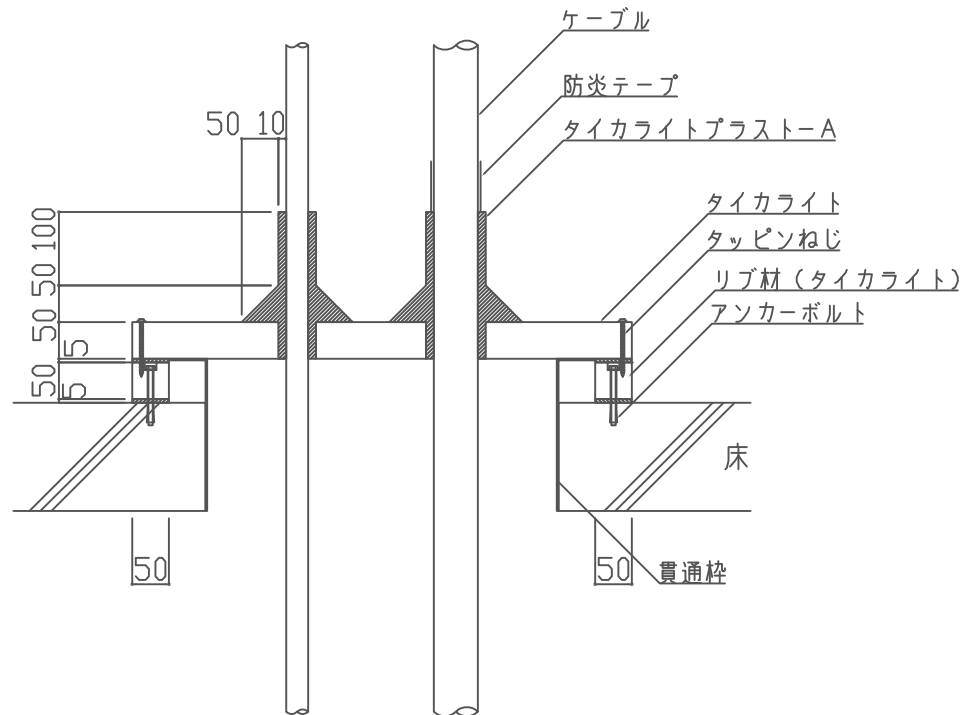
- |   |            |   |
|---|------------|---|
| 1 | 耐熱シール材巻き付け | ラックまわり、ケーブルにタイカライトプラスト-Aを巻き付ける。ケーブルの太さに応じ、防災テープを巻く。             |
| 2 | 仕切板の取付     | 開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工し、タイカライトプラスト-Aをはさみ、アンカーボルトにて取り付ける。 |
| 3 | 耐熱シール材充填   | ケーブル及びラックのまわりにタイカライトプラスト-Aを盛り付ける。                               |

#### 〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、50mm以上とする。
- ・開口面積は、 $0.4\text{m}^2$  以下とする。
- ・アンカーボルトはM6以上、ピッチは420mm以下とする。
- ・2段ラックの場合はラック間の間隔を100mm以上とする。
- ・防災テープの厚みは、0.7mm以上とする。

## 床貫通部

PS060FL-9281 [旧BCJ-防災-606(変1)] (開口枠設置の場合)



### 〈施工手順〉

- 1 耐熱シール材巻き付け ラックまわり、ケーブルにタイカライトプラストーAを巻き付ける。ケーブルの太さに応じ、防災テープを巻く。
- 2 リブ材の取り付け 貫通枠の外側にタイカライトをアンカーボルトにて固定する。
- 3 仕切板の取付 ケーブルの形状及び、2のリブ材に合わせ、タイカライトを加工し、タイカライトプラストーAをはさみ、タッピンねじにて取り付ける。
- 4 耐熱シール材充填 ケーブル及びラックのまわりにタイカライトプラストーAを盛り付ける。

### 〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、50mm以上とする。
- ・開口面積は、 $0.4\text{ m}^2$  以下とする。
- ・ボルトはM6以上、ピッチは370mm以下とする。
- ・2段ラックの場合はラック間隔を100mm以上とする。
- ・防災テープの厚みは、0.7mm以上とする。
- ・タッピンねじは、5φ以上、ピッチは330mm以下とする。

PS060FL-9281 [IBBCJ-防災-606 (変1)]

耐熱シール材、防災テープの巻き付け基準

ケーブル断面積	耐熱シール材の巻き付け	防災テープの巻き付け
3.5 m <sup>2</sup> 未満	L1 50 mm	—————
100 m <sup>2</sup> 未満	L1 50 mm L2 50 mm	—————
250 m <sup>2</sup> 未満	L1 50 mm L2 100 mm	—————
250 m <sup>2</sup> 以上	L1 50 mm L2 100 mm	L3 150 mm

